編 修 趣 意 書

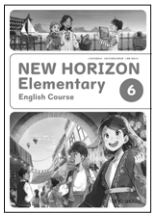
（教育基本法との対照表）

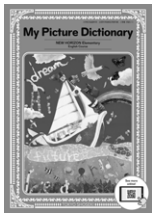
受理番号	学校	教科	種目	学年
104－173	小学校	外国語	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2　東書	英語　609	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

＊別冊『My Picture Dictionary』を２年間使い続けます。初年度には６年生にも供給されます。

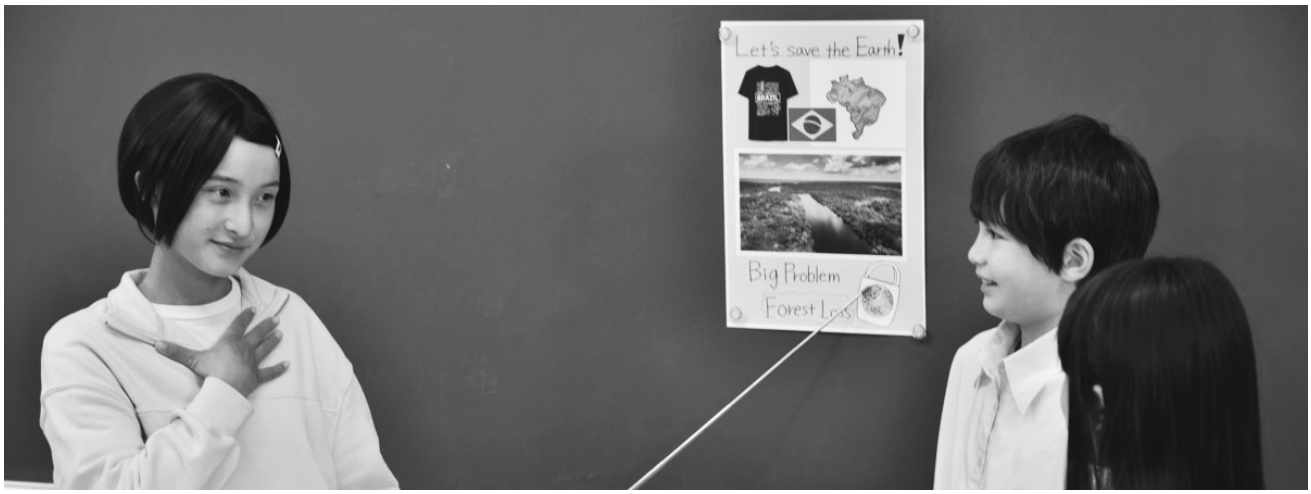
1　編修の基本方針

世界へつながるトビラを開こう!





「世界のことを知りたい！」「もっと英語で思いを伝えたい！」そんな児童に育ってほしいと願い、本教科書を編修しました。コミュニケーション能力の基礎を育てるとともに、多様性を尊重し、共生の意識を持って世界へつながろうとする心を育成します。



特色1　みんなが英語を大好きになります

魅力的な題材と豊富なデジタルコンテンツなどを通じて、児童の好奇心を刺激します。児童だけでなく、教員や保護者も含めて、みんなが英語を大好きになる環境を醸成します

特色2　英語で伝え合う力が身につきます

スモールステップで繰り返し学習を積み重ねる単元構成としました。目的や場面、状況などに応じた英語で伝え合う力を確実に身につけることができます。

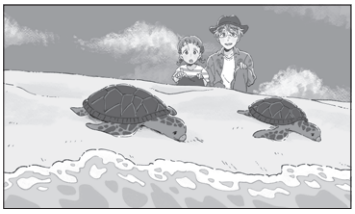
特色3　児童の学びと教員の指導に寄り添います

児童にとって学びやすく、教員にとって教えやすくなるように配慮しました。シンプルな紙面構成や評価の観点の明確化などを通じ、見通しをもって学習に取り組めるようにしました。

特色 1 みんなが英語を大好きになります

①キャラクターたちが織り成すわくわくするストーリー

オーストラリア出身のソフィアを中心とした、個性豊かなキャラクターたちが織り成す成長ストーリーを視聴する活動を設けました。児童は楽しみながら、場面に適した英語表現を理解し、身につけることができます。一新されたキャラクターやストーリーを通じて、児童の学びに向かう力をサポートします。



魅力的なストーリーが児童の興味関心を引き出します。

②児童が主体的に取り組むことができる言語活動

海外から来た身の回りのものやSDGsを意識した生き物についての発表など、児童が主体的に取り組むことができる目的・場面・状況を伴った言語活動を充実させました。それは単に「英語を使う」というだけでなく、「英語を使ってお互いを知る」「世界をより深く知る」という相互理解や国際理解にもつながります。

Unit 6では、生き物についてできること発表します。

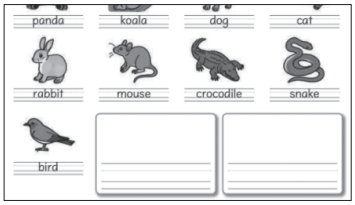
③児童の学習意欲を引き出す豊富なQRコンテンツ

海外の友達とのオンライン会話の動画や、英語特有のリズムやアクセントなどが学べる歌やチャンツ、活動のモデルなどを豊富に用意しました。これら楽しいQRコンテンツを通じて、児童の学習意欲を引き出します。コンテンツの種類は動画だけでなく、児童が主体的に日本や世界について調べられるDigital Mapのほか、発表の際に役立つ思考ツールなど多岐に及びます。家庭学習で使用できることも大きな特長です。

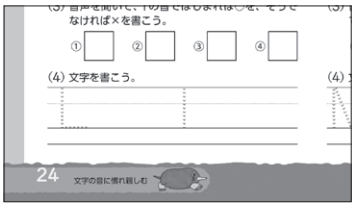
海外とオンラインで会話を楽しむ「世界探検」の動画。

特色 2 英語で伝え合う力が身につきます

画面からの問いかけを通じて、児童は単元のゴールを意識します。



児童は調べた単語を４線上に書き写して、「自分だけの絵辞書」を作れます。



紙面下のモグラのイラストで進捗状況を把握。

①スモールステップで４技能５領域をバランスよく配置

各単元の目標達成に向けて、スパイラルに活動を配置。「聞く」「読む」「話す（やり取り）」「話す（発表）」「書く」という４技能５領域をスモールステップで、バランスよく扱いました。画面からの問いかけに対して、児童に伝えたいことを考えさせる活動（Watch and Think）も、スモールステップの一例です。

②自分だけの絵辞書にできる！『My Picture Dictionary』

別冊の『My Picture Dictionary』は、調べた単語を４線上に書くなどして、「自分だけの絵辞書」にすることができます。紙面の二次元コードからアクセスするDigital Dictionaryでは、紙面の単語すべての音声を聞くことができるだけでなく、紙面にない単語も調べることができ、児童の自ら学ぶ力を育むことができます。

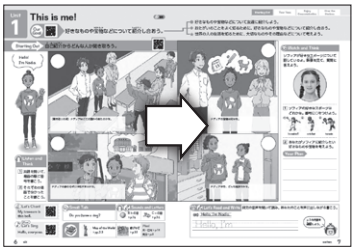
③無理なく学べる読み書き指導

Sounds and Lettersという読み書き指導のページを各単元末に設定。２年間を通じて文字の名前から音、文へと無理なく学習することで、スムーズな小中接続を実現します。６年生では本格的に文字の音に慣れ親しんでいきます。最後は慣れ親しんだ文字と音や、それまで学習した表現の知識を使いながら、英語の文を読む活動にも挑戦します。

特色 3　児童の学びと教員の指導に寄り添います

①学習の流れが分かりやすいシンプルな紙面構成

各パート共通の１ページ１時間扱い。学習の中心となる言語活動と、チャンツなどそれを支える活動という役割を明確化した紙面構成にしました。学習の流れは、Our Goal（単元のゴールをクラスで確認する）→Your Plan（自分の伝えたいことを考えて学習の見通しを立てる）→Your Goal（単元の目標となる活動を行う）という、児童が言語活動を行う目的を常に意識することができるシンプルな構成です。指導時間にも配慮し、動画や音声の収録時間を短くしています。



学習の流れがわかりやすい紙面構成としました。

②教員の評価と児童の自己調整力の育成をサポート

単元目標と学習指導要領に関連した評価の３観点を単元冒頭に明示し、それに対応するふり返りスペースを、適宜紙面に掲載。大判の特性を活かした豊富な書き込みスペースは、教員による評価だけでなく、児童が自らの学びを改善しようとする「自己調整力」の育成にも役立ちます。『My Picture Dictionary』の「CAN-DOの樹」では、学習のふり返りとともに、２年間の学習の見通しを持つことができます。

紙面下部には目標に対応したふり返りを適宜、掲載しています。

③国際理解に関する動画で、児童の視野を世界へ

言語の背景にある世界の文化に対する視野を広げるため、国際理解に関するＱＲコンテンツを豊富に用意しました。教員の授業準備を十分にサポートするとともに、ALTとのティーム・ティーチングにも役立ちます。海外の児童が自国の文化などを紹介する巻末の「ワールドレポート」は、家庭学習にも使える魅力的なコンテンツです。

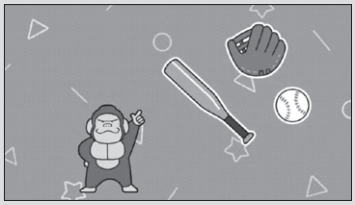
アメリカの実際の小学校生活の動画も見ることができます。

GIGAスクール構想による個別最適な学びと協働的な学び

GIGAスクール構想による１人１台の端末の配布に伴い、
個別最適な学びと協働的な学びについて以下のような方針で編修しました。

【 個別最適な学び 】

教科書に掲載された二次元コードを通じて閲覧できる5・6年生合わせて650以上のQRコンテンツが、児童の習熟度や興味・関心に応じた個別最適な英語の学びをサポートします。家庭学習にも対応しており、学び直しにも役立ちます。コロナ禍でも「学びを止めない」「誰一人取り残さない教育」を実現します。


モデル音声に続いて基本表現を繰り返すチャンツ動画は、家庭学習にも対応。

【 協働的な学び 】

ペアやグループで取り組む協働的な言語活動を取り入れました。タブレット端末を使って発表したり、発表を録画したりするイラストなどで、活動の具体的な様子がわかります。テーマ別にふり返る活動（Check Your Steps）では、思考ツールを使ったコーナーもあるので、授業支援ツールとの連携などにより、児童の学びを可視化して共有することができます。

タブレットを使用した協働的な学びを実現します。

2 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所（ページ）
【第１号】幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うとともに、健やかな身体を養うこと。		
全体	学びの系統性を重視した、他者に配慮した言語活動を設定しています。	口絵-96
	日本や世界の国の情報や動画などを豊富に用意しています。	口絵-96
	英語の文字や名前、音などの読み書き指導のページを用意しています。	14-15など
Unit 3 My Weekend	週末にしたことを伝え合います。	26-35
Unit 7 My Best Memory	小学校生活の思い出を伝え合います。	72-81
Check Your Steps 3 卒業！ 今伝えたい、わたしの思い	卒業を控えて、今伝えたい思いを発表します。	92-93
Going to Junior High School	中学校で学習する内容について想像します。	94-95
【第２号】個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うこと。		
全体	児童の実態に合った興味関心を引き出す言語活動を設定しています。	口絵-96
	国語や道徳、社会、理科など他教科と関連する題材を用意しています。	口絵-96
もくじ	教科書の構成を示して学習の見通しを持ちます。	4-5
Unit 2 My Daily Schedule	家事の分担や頻度など、日常生活について紹介し合います。	16-25
Check Your Steps 1 発信！ わたしのニュースあれこれ	最近の出来事などについて、内容を整理して発表します。	36-37
Unit 8 My Future, My Dream	中学校生活や将来なりたい職業などについて伝え合います。	82-91
【第３号】正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うこと。		
全体	多様性や男女の平等など人権に配慮した紙面としています。	口絵-96
Unit 1 This is me!	おたがいのことをよく知るために好きなものや宝物などについて紹介し合います。	6-15
Unit 5 Where is it from?	日本と世界とのつながりについて考え、グループで発表します。	48-59
Let’s go time traveling!	日本と世界との関係についての歴史をふり返り、未来について考えます。	pp.56-57
【第４号】生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと。		
全体	動物や自然などについてのイラストや記述を豊富に掲載しています。	口絵-96
Unit 6 Save the animals.	生き物のためにできることについて発表し合います。	60-69
Check Your Steps 2 始めよう！ 地球のためにできること	地球を守るためにできることについて、内容を整理して発表します。	70-71
【第５号】伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。		
全体	日本や世界の国の文化についての題材を豊富に用意しています。	口絵-96
口絵	世界の国の首都や、さまざまな世界遺産を紹介しています。	口絵-p.1
Unit 4 Let’s see the world.	世界の行きたい国について紹介し合います。	38-47
Try it! デジタルコンテンツで、英語の世界を楽しもう！	海外に移住した登場人物からのメールを読んだり、外国の友達などについての動画を視聴したりします。	96

3 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

【すべての児童が使いやすい紙面への配慮】

①特別支援教育への配慮

専門的見地からの校閲：特別支援教育の研究者に専門的見地からの校閲を受け、できるだけ多くの児童にとって読みやすく使いやすい教科書となるよう配慮しています。

②ユニバーサルデザインへの取り組み

分かりやすさ：各単元における学習の流れを一定にし、活動を紙面の定位置に配置することで、児童に安心感を与えられるようにしました。A4判という大判の特徴を活かして紙面にゆとりを持たせています。

色覚の多様性への配慮：配色およびデザインについて、全ページにわたって専門家による検証を行っています。児童の集中力が保てるよう、落ち着いた色合いにしました。弱視児童のための「拡大教科書」を発行予定です。

書体について：英語の文字認識のつまずきに配慮した、すべての児童にとって分かりやすいオリジナルのユニバーサルデザイン（UD）書体を使用。なぞり書き用の特別な書体もあります。

外国人児童向けの対応：活動ごとに付与した技能マークを通じて、外国人児童にも活動内容が把握できるようにしました。

③多様性に配慮

多種多様な国・人種が登場：さまざまな国や人種を取り上げ、多様性に配慮しました。専門家の指導のもと、登場人物の性別や服装、身体的な特徴などにも偏りがないよう注意を払いました。

【今日的課題への取り組み】

④デジタル化への取り組み

学習者用デジタル教科書の発行：児童が活用することのできる学習者用デジタル教科書を発行予定です。

指導者用デジタル教材のリニューアル：授業中に教員が使用する指導者用デジタル教材について、インターフェースやデザインを使いやすく大幅リニューアルし、操作時間の大幅な短縮や指導の効率化、充実化につなげます。

専門家の指導や校閲：情報教育の研究者や実践者に指導や校閲を受け、児童の学びを効果的に高められるようにしました。

⑤オンライン授業への対応

家庭学習へのサポート：豊富なQRコンテンツは、自学自習に活用できます。感染症の拡大などによる休校措置で家庭でのオンライン授業になったとしても、豊富なQRコンテンツが児童の学びを止めません。

⑥教員の「働き方改革」への配慮

授業準備・評価の負担軽減：ワークシートを別途用意する必要がないように、紙面に豊富な書き込みスペースを設けました。ミシン目付きの巻末コミュニケーションカードとともに、授業準備の負担を軽減して、教員の指導および評価を効率化します。

⑦カリキュラム・マネジメントへの取り組み

柔軟なカリキュラム作成：紙面は１ページ45分が目安ですが、脚注に配置した活動は短時間の帯学習にも活用できます。単元終盤のOver the Horizonは各学級の実態に応じて扱い方を工夫できるので、柔軟なカリキュラム作成が可能です。

⑧教科担任制への対応

指導時間に余裕を持たせる工夫：教員が専門性を発揮しやすいように、バラエティに富んださまざまな題材を用意しました。一本あたりの映像の収録時間を短くすることなどで、指導時間に余裕を持たせました。

⑨ALTと連携しやすいテーマ設定

各国の文化を豊富に紹介：世界各国の文化を取り上げ、母国を中心とした世界の文化をALTが紹介しやすくしました。

⑩複式学級指導に適した構成

スパイラルな学習：繰り返し学習する構成は、複式学級における指導にも適しています。例えば５・６年生のUnit 1は、「自己紹介」をテーマに系統立てて繰り返し行います。

【その他の取り組み】

⑪児童の持ち運び負担の軽減

分冊にした絵辞書：絵辞書である『My Picture Dictionary』を分冊化し、児童が持ち運ぶ教科書などの軽量化につなげます。

軽くて丈夫な用紙を使用：本文用紙には持ち運びしやすい軽くて丈夫な紙を使用しており、書きやすさにも配慮しています。

⑫中学校との接続の工夫

中学校とのスムーズな接続：Sounds and Letters といった読み書き指導や、巻末のGoing to Junior High Schoolを通じて、中学校の学習内容にスムーズに接続します。

⑬教科横断への工夫

CLIL：小学校文化に根差した英語教育の視点から、国語や道徳、社会など他教科と連携させたCLIL（Content and Language Integrated Learning、内容言語統合型学習）を導入しています。

編 修 趣 意 書

（学習指導要領との対照表、配当授業時数表）

受理番号	学校	教科	種目	学年
104－173	小学校	外国語	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2　東書	英語　609	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

＊別冊『My Picture Dictionary』を２年間使い続けます。初年度には６年生にも供給されます。

1　編集上特に意を用いた点や特色

特色 1　充実したQRコンテンツで児童の学習をサポート!

①「本物の英語」を、いつでも、どこでも！

外国語科（英語）において、動画や音声といった「本物の英語」にいつでも、どこでもアクセスできることは極めて大切です。本教科書では、臨場感のある海外の動画などを含めた５・６年生合わせて650以上のさまざまなＱＲコンテンツを用意しました。配布されたタブレット端末などで、児童はいつでも、どこでも、それらを視聴することができます。学習者用デジタル教科書も発行します。

【主なQRコンテンツ】

アニメ映像：Listen and Think / Let’s Sing / Let’s Chant など
実写映像　：Watch and Think / Enjoy Communication など
その他　　：ワークシート / 資料 / 思考ツール など

Listen and Think

Let’s Sing

Enjoy Communication

文化探検

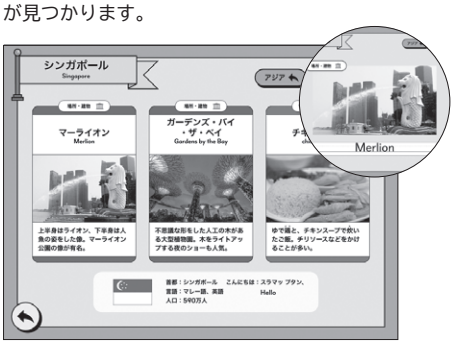
②Digital Dictionary で言いたい単語を探せる！ 言える！

『My Picture Dictionary』のQRコンテンツであるDigital Dictionaryでは、掲載されたすべての単語の音声を聞くことができます。また、紙面の単語に加えた「＋」（プラス）の単語も多数収載し、児童が「言いたい単語」を探すことができます。辞書やインターネットで調べて見つけた単語を「マイ単語」欄に書き込むこともできます。

デジタル機能で音声を確認。自分だけの表現が見つかります。

③Digital Mapで世界を、日本を知る！

日本のよいところを伝えたい、まだ知らない世界のことを知りたい…。そうした英語ならではの活動は、時間がかかりがちなのが難点でした。そのような悩みは小学校の英語の授業に最適化した音声付コンテンツDigital Mapが解決します。外部サイトから資料を探す必要がなく、児童は短時間で世界や日本の名所・名物や有名な食べ物などの知りたい内容を調べたり、書き写したり、音声を聞いたり、真似して発音したりすることができます。



やり取りや発表に最適化した構成です。

特色 2　年間の見通しを持って、4技能5領域をバランスよく育成

「世界とつながるわたしたち」をテーマに、学年を通じた見通しを持って、４技能５領域（「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り・発表）」「書くこと」）をバランスよく育成します。

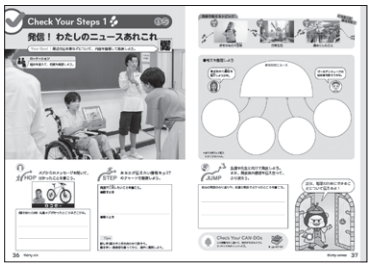
①テーマ別単元構成

SDGsを意識しながら、世界と日本とのつながりなど徐々に深い学びに導いた上で、中学校に接続します。

単元	テーマ	学習内容
Unit 1～3	世界の国々	世界を視野に自分たちの生活などについてやり取りや発表などをします。
Unit 4～6	世界と日本	行きたい国や世界とのつながりについてのやり取りや発表などをします。
Unit 7・8	中学校への扉	小学校生活をふり返り、将来についてやり取りします。

②テーマ別にふり返る～Check Your Steps～

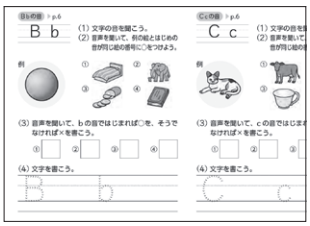
テーマごとに学習内容をふり返った上で、整理して発表する活動を設けました。児童の学習の定着や自己調整力の育成に役立つとともに、パフォーマンス評価にも活用できます。「思考ツール」を使ったコーナーでは、伝えたい内容を整理することができ、ICTを使った授業支援ツールと連携することも可能です。右ページ下のドアのイラストは、次のテーマへと児童をいざないます。



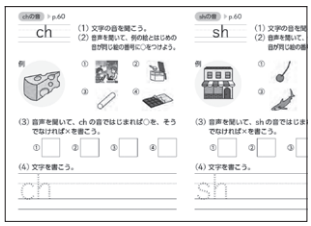
パフォーマンス評価にも活用できるページ。

③読める！ 書ける！ 中学校へと接続する読み書き指導～Sounds and Letters～

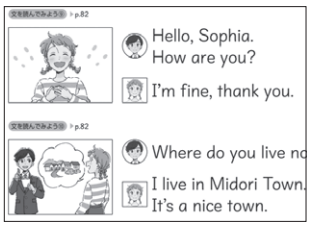
中学校への円滑な接続のために、読み書き指導のページであるSounds and Lettersを各単元末に設定しました。５年生からの学習内容を接続しつつ、文字の音から文の学習へと移行します。



５年から続く文字と音との学習から始めます。



続けて２字１音などを学習します。



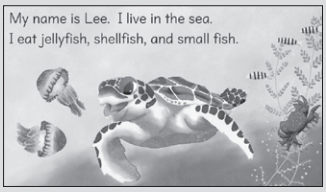
最後は慣れ親しんだ文を読みます。

ここに注目！

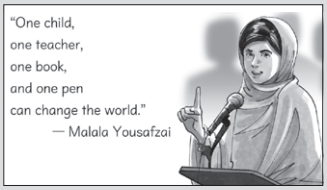
●「物語」を通じて「読むこと」を定着させます

「英語の文を読む」ためには、①文を声に出して読める、②文の内容がわかる、という２つの要素を満たす必要があります。慣れ親しんだ学習内容を使って英語の文を読む「物語探検」では、最初に物語のスライドを通じて音や内容を導入して①と②を同時に満たすことで、児童の負担感を軽減します。Sounds and Lettersでの学習とも関連しており、児童は主体的に「読む活動」に取り組めます。

○ Unit 1～3：主人公の少年スコットが世界の料理などを紹介します。
○ Unit 4～6：ウミガメのリーの物語などを通じて、世界の環境問題を取り上げます。
○ Unit 7・8：マララさんと中村哲さんの生涯を名言とともにふり返ります。



環境問題をテーマにしたウミガメのリーの物語。



Unit 7のマララさんの名言。

特色 3 スモールステップで着実に学習内容を定着

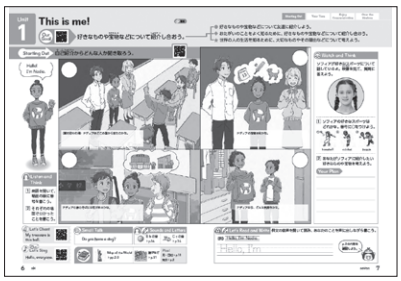
『My Picture Dictionary』

言語活動を充実させる単語などが掲載されています。

単元を見通した学習が行える、分かりやすいレイアウトにしました。「目標となる活動（Your Goal)」までに、「みんなで目標を確認する活動（Our Goal)」と「登場人物からの問いかけをもとに自分が伝えたいことを考える活動（Your Plan)」を設定。これらを軸として魅力的な言語活動を適切に配置することで、主体的・対話的で深い学びを実現します。

連携！

導入

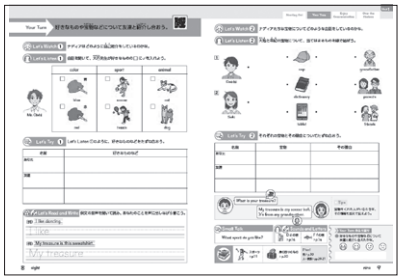


Starting Out
～単元の内容に慣れ親しむ～
単元の見通しを持つOur Goalや、単元導入のストーリーListen and Thinkなどから構成。６年生では、書く活動であるLet's Read and Writeが加わります。

主な活動
- ◇ Our Goal
- Listen and Think
- Watch and Think
- ◇ Your Plan
- Let's Read and Write
- Sounds and Letters

▼

展開

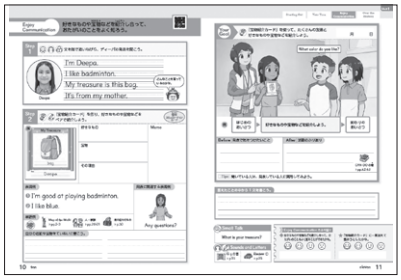


Your Turn
～学習内容の定着を図る～
単元目標となる活動Your Goalを視野に入れながら、音声を聞いたり、友達と会話したりして、単元の学習内容の定着を図っていきます。

主な活動
- Let's Watch
- Let's Listen
- Let's Try
- Let's Read and Write
- Sounds and Letters

▼

まとめ

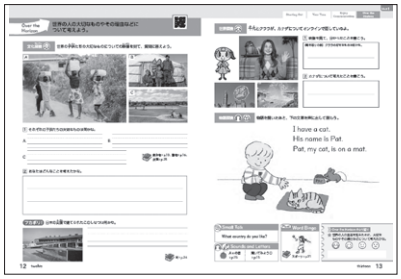


Enjoy Communication
～コミュニケーションを楽しむ～
各パートで学習してきた表現を確認した後、それらをもとに会話をふくらませます。単元目標となる活動Your Goalでは、まとめのやり取りや発表をします。

主な活動
- Step 1
- Step 2
- ◇ Your Goal
- Sounds and Letters

▼

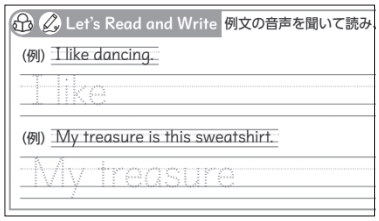
異文化理解



Over the Horizon
～世界の文化を知る～
単元のテーマや表現などに関連したパートです。外国の映像を見たり、物語を読む活動を通じて、言語の背景にある文化を理解し、児童の学びに向かう力を育てます。

主な活動
- 文化探検
- 世界探検
- 物語探検
- Sounds and Letters

評価について～記述内容からも見取りやすく～
大判の特長を活かして、単元の活動とリンクした、単語や文章を書くための４線を多く盛り込みました。「書く活動」でも、書く文量や必然性に配慮したスモールステップの確実な学びを実現します。これら児童の記述内容は、児童の「自己調整力」を見取ることができるとともに、評価の参考にすることもできます。



自分が伝えたいことを書く活動。

その他の観点別特色の一覧

【言語材料の配列】▶全Unit
言語材料を確実に定着できるように、「うるし塗り」のようにスパイラルに、スモールステップで扱うことができる配列にしました。例えば自己紹介をテーマに、６年生Unit 1では５年生Unit 1の学習内容をより深めた活動を設定しました。

【語彙の選定】▶『My Picture Dictionary』
児童にとって身近な語彙を中心に、文部科学省発行の教材『Let's Try!』や小学校・中学校検定教科書、CEFR-Jなどの語彙を詳細に分析。高学年での学習にふさわしい約700語を『My Picture Dictionary』の「Words」に盛りこみました。

【特別支援教育への対応】▶全Unit、p.15、p.25、p.35など
学習の流れをできるだけ整え、各活動を紙面に定位置に配置しました。読み書き指導では文字の形や名前、音についてさまざまなアプローチから学べるようにしました。例えば、Letter Imagesは、映像のイメージから文字の形や音を定着させるアニメーション教材です。

【左利きの児童への対応】▶pp.14-15など
Sounds and Lettersのモデル字を左利きの児童にも見やすいように各活動の上部に配置し、つまずきを回避できるようにしました。

【中学校との接続】▶pp.94-95、p.96
中学校で学習する内容を想像させる巻末Going to Junior High SchoolやTry it!を掲載。効果的な接続ができるようにしました。

【他教科関連】▶全Unit
国語や道徳、社会、理科など、他教科と連携した多くの活動を盛り込みました。例えば Unit 5では日本と世界とのつながり（社会）について、Unit 6では生き物のためにできること（理科）についての題材を扱います。特に Unit 5では日本と海外との関わりについて、歴史から考えるLet's go time traveling! のページを設けました。主に関連する教科は、単元のタイトル横に記しました。

中学校へ接続するページ（pp.94-95）。

【郷土教育】▶p.1、p.44など
Digital Mapなどのデジタルコンテンツを通じて、日本各地の名物などを調べられるようにしました。また、日本の世界遺産などについて取り上げ、郷土教育に配慮した活動を盛り込みました。

【伝統文化】▶p.78など
外国の小学校における日本文化の紹介についての動画コンテンツなどを通じて、海外の視点から日本の伝統文化について学べるようにしました。

【道徳教育】▶pp.10-11など
Unit 1では、発表するだけではなく、質問させる活動を設定するなど、他者に配慮した活動を多く取り入れました。

【人権教育】▶全Unit、p.21、p.36など
多様性に配慮して、さまざまな国や人種の人物を登場させています。車いすの児童など障がいの有無に関わらず、尊重し合って楽しく活動するイメージを持たせられるような紙面イラストや写真、映像を取り入れています。

【多文化共生】▶pp.12-13など
６年生で計35か国（５・６年生で計43か国）を取り上げたほか、さまざまな人種の児童をイラストや写真、動画で取り上げることで、多文化共生の意識を育成します。

【感染症対策】▶ p.5
教科書冒頭に、感染症の予防について注意喚起を行うコーナーを設けています。二次元コードから、基本的な感染症予防についてまとめたサイトを閲覧することができます。

【SDGsへの対応】▶全Unit、pp.60-67
全てのUnitで、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標であるSDGsについて意識させるような活動を設定しました。特にUnit 6では絶滅危惧種のウミガメについて取り上げ、「14 海の豊かさを守ろう」などの目標を意識できるテーマや題材を盛り込みました。

【国際理解教育】▶pp.12-13など
Over the Horizonを中心に、さまざまな国の題材を盛り込むことで、言語の背景にある文化を理解し、国際貢献に資する態度を養います。

【プログラミング教育】▶p.10、p.37、pp.94-95
巻末のGoing to Junior High Schoolでキーボードの配列について説明するほか、Enjoy CommunicationのStep 2やCheck Your Stepsなどにおいて、「プログラミング的思考」で考えることができるようにしました。

【端末の使い方】▶口絵
１人１台端末環境の実現に伴い、二次元コードからリンクする特設コンテンツとして、「コンピューターを学習にいかそう！」を設けています。自律した端末の使い手となれるよう、さまざまな場面での活用を促すとともに、情報モラルを含めた留意点についても楽しく学ぶことができます。

2 対照表

【第6学年（配当時数合計：70）】

<table>
<tr><th>単元名</th><th>内容</th><th>学習指導要領の内容</th><th>該当箇所
（ページ）</th><th>配当
時数</th><th>３学
期制</th><th>２学
期制</th></tr>
<tr><td>口絵</td><td>世界の首都や世界遺産の紹介など。</td><td>(3)②ア</td><td>口絵- 1</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr>
<tr><td>アルファベット、名前や単語の書き方、文の書き方</td><td>アルファベットの一覧など。</td><td>(1)イ、(3)①イ・オ</td><td>2-3</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr>
<tr><td>Unit 1
This is me!</td><td>好きなものや宝物などについて紹介し合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>6-15</td><td>8</td><td rowspan="4">26</td><td rowspan="4">34</td></tr>
<tr><td>Unit 2
My Daily Schedule</td><td>日常生活について紹介し合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>16-25</td><td>8</td></tr>
<tr><td>Unit 3
My Weekend</td><td>週末にしたことを伝え合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>26-35</td><td>8</td></tr>
<tr><td>Check Your Steps 1
発信！ わたしのニュースあれこれ</td><td>最近の出来事などについて、内容を整理して発表する。</td><td>(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、②ア・イ</td><td>36-37</td><td>2</td></tr>
<tr><td>Unit 4
Let’s see the world.</td><td>世界の行きたい国について紹介し合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>38-47</td><td>8</td><td rowspan="4">26</td><td rowspan="6">36</td></tr>
<tr><td>Unit 5
Where is it from?</td><td>世界とのつながりを考え、グループで発表する。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>48-59</td><td>8</td></tr>
<tr><td>Unit 6
Save the animals.</td><td>生き物のためにできることについて発表し合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>60-69</td><td>8</td></tr>
<tr><td>Check Your Steps 2
始めよう！ 地球のためにできること</td><td>地球を守るために自分ができることについて、内容を整理して発表する。</td><td>(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、②ア・イ</td><td>70-71</td><td>2</td></tr>
<tr><td>Unit 7
My Best Memory</td><td>小学校生活の一番の思い出を伝え合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>72-81</td><td>8</td><td rowspan="3">18</td></tr>
<tr><td>Unit 8
My Future, My Dream</td><td>中学校生活や将来の夢について伝え合う。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(2)ア・イ、(3)①ア・イ・ウ・エ・オ、②ア・イ</td><td>82-91</td><td>8</td></tr>
<tr><td>Check Your Steps 3
卒業！ 今伝えたい、わたしの思い</td><td>小学校生活の思い出や将来の夢について、内容を整理して発表する。</td><td>(1)ア・ウ・エ、(2)ア、(3)①ア・エ、②ア・イ</td><td>92-93</td><td>2</td></tr>
<tr><td>Going to Junior High School</td><td>中学校との接続を目的としたページ。</td><td>(1)ア・イ・ウ・エ、(3)②ア・イ</td><td>94-95</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr>
<tr><td>Try it!
デジタルコンテンツで、英語の世界を楽しもう！</td><td>海外にいる友達からの英語のメールを読んだりする。</td><td>(1)ア・ウ・エ、(2)イ、(3)①ア・イ、②ア・イ</td><td>96</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr>
</table>

編 修 趣 意 書

（発展的な学習内容の記述）

受理番号	学校	教科	種目	学年
104－173	小学校	外国語	英語	6
発行者の番号・略称	教科書の記号・番号	教科書名		
2　東書	英語　609	NEW HORIZON Elementary English Course 6		

ページ	記述	類型	関連する学習指導要領の内容や 内容の取扱いに示す事柄	ページ数
94	Going to Junior High School 中学生になったらどんなことができるようになるのかな。	2	小学校学習指導要領　外国語編 第２　各言語の目標及び内容等 ２　内容 （３）言語活動及び言語の働きに関する事柄 ②言語の働きに関する事柄 ア　言語の使用場面の例 ＊言語の使用場面は異なりますが、中学校での学習を想像するという趣旨を踏まえ、掲載しました。	0.75
95	Going to Junior High School どのように英語を学ぶのかな。	2	小学校学習指導要領　外国語編 第２　各言語の目標及び内容等 ２　内容 （１）英語の特徴やきまりに関する事柄 エ　文及び文構造 ＊文法事項は中学校で指導することとされていますが、中学校での学習を想像するという趣旨を踏まえ、掲載しました。	0.5
			合計	1.25